

彦根歴史的風致を活かした地域活性化事業

【実施団体】彦根歴史的風致活用実行委員会

【構成団体】NPO法人 彦根景観フォーラム・彦根辻番所の会
足軽中藪組瀧谷家「まちかど資料館」・彦根市教育委員会文化財課

【事業内容】

1. 歴史・文化遺産に関する総合的な情報発信

①「彦根文化遺産マップ -足軽組屋敷編-」を制作。彦根市指定文化財の足軽組屋敷10件の解説と、彦根歴史的風致活用実行委員会の活動及び構成団体の紹介を行った。

②「彦根文化遺産」というタイトルで、ホームページを制作。彦根の文化遺産の紹介と、それを継承・活用する実行委員会の構成団体のブログページを制作した。

彦根文化遺産.net URL <http://hikone-bunkaisan.net>

彦根景観フォーラム BLOG <http://hikone-keikan.seesaa.net>

2. 古文書の解読を目指す人材育成事業

彦根市指定文化財旧瀧谷家に伝わる古文書を整理し、古文書の解読を初歩から学ぶ教室を開講した。

第1回 2月16日 参加者13名

第2回 3月9日 参加者10名

第3回 3月15日 参加者12名

3. 文化財建造物を活用した普及啓発事業

①彦根市指定文化財瀧谷家住宅を彦根藩足軽屋敷中藪組瀧谷家まちかど資料館とし、同住宅の公開、および同家に伝わった資料（鉄砲関係資料、調度、旅道具、書画）、江戸時代の古文書資料を展示公開した。

第1回 10月26日・27日 観覧者141名

第2回 3月15日・16日 観覧者84名

②同資料館にて3回の講演会を開催した。

3月15日 谷口徹「瀧谷家伝来資料について」 参加者15名

3月30日 谷口徹「彦根城を世界遺産に」 参加者16名

〃 谷口徹「湖東焼の盛衰と美」 参加者17名

③旧彦根藩足軽組屋敷を活用し、定期的に継続している「辻番所サロン」にて歴史資料の研究発表や地域の歴史を学んだ。

6月 「襖の裏張りより彦根の歴史を学ぶ」 参加者29人

7月 「彦根城を世界遺産に」 参加者28人

11月	「彦根藩普請方の役割と足軽組」	参加者 28人
12月	「暮らしの思い出 古写真サロン」	参加者 17人
2月	「戊辰戦争における彦根藩の動向」	参加者 30人
3月	「辻番所オープンまでの道のりとこれからへの期待」	参加者 70人、見学者 30人

4. 市指定文化財旧彦根藩足軽組屋敷建造物公開活用事業

市指定文化財である旧彦根藩足軽組屋敷（9棟）を一斉公開し、足軽の生活や風情を体感してもらった。瀧谷家では「瀧谷家まちかど資料館」のオープンを記念して瀧谷家伝来の資料の展示も行った。

実施日 10月26日・27日 来場者 100余名

【得られた効果】

1. 歴史・文化遺産に関する総合的な情報発信

「彦根文化遺産マップ」により、足軽組屋敷への理解や関心が深まり、まち歩きや来訪者のガイドマップとして活用することができた。ホームページの制作により、総合的な文化遺産の紹介ができ、またブログページによって、タイムリーな情報発信が可能となった。

2. 古文書の解読を目指す人材育成事業

初心者にも古文書への理解や関心を深めてもらうことができた。

3. 文化財建造物を活用した普及啓発事業

空き家となっている文化財建造物が活用され、市民への啓発に役立った。また、地域の歴史などの学習ができ、コミュニティづくりにも役立った。

4. 市指定文化財旧彦根藩足軽組屋敷建造物公開活用事業

普段見学できない足軽組屋敷の建造物を公開したため、市民の関心が高まり啓発に寄与できた。

◆彦根藩足軽中藪組瀧谷家「まちかど資料館」活動記録写真



第1回 瀧谷家「まちかど資料館」公開の様相（平成25年10月26日）



第2回 瀧谷家「まちかど資料館」公開の様相（平成26年3月15日）



第1回 古文書教室（平成26年2月16日）



第3回 古文書教室（平成26年3月15日）



講演会の模様（平成 26 年 3 月 30 日）

◆足軽辻番所サロン「芹橋生活」活動記録写真



足軽屋敷公開イベント（辻番所・旧磯島邸）
（平成 25 年 10 月 26 日）



辻番所サロン（平成 25 年 11 月 17 日）



辻番所サロン（平成 25 年 12 月 15 日）



辻番所サロン（平成 26 年 2 月 23 日）



辻番所・旧磯島家住宅オープン式典（平成 26 年 3 月 16 日）



辻番所シンポジウム（平成 26 年 3 月 16 日）



屯汁（豚汁）接待（平成 26 年 3 月 16 日）